

2027（令和9）年度 拓殖大学 教員募集要領

本学の建学の理念と教育方針に共感し、研究、教育及び学部の諸業務に熱意を持ってあたると共に、本学への帰属意識と一体感を有する人材を求めます。

1. 職名、人数

准教授または助教 1名

2. 所属

政経学部

3. 募集分野

東南アジア研究およびその関連分野／地域研究関連

4. 主要担当科目

東南アジア政治論A／B、地域研究総論、海外事情入門

5. その他の担当予定科目

2年、3年、4年ゼミナール、アカデミック・スキル

6. 採用予定日

2027年4月1日

7. 応募資格

- ・本学の建学の理念を十分に理解し、研究・教育に熱意を持ち、学部運営にも主体的に参画できる協調性と責任感を有すること。
- ・主要担当科目に関する博士の学位、あるいは博士の学位相当の研究業績を有し、当該科目を担当し得る教育・研究能力を有すること。
- ・高等教育機関等で教育歴があることが望ましい。

8. 主要担当科目について求める教育内容

政経学部では、グローバル化が進む現代において、日本の諸課題に向き合い、現場で協働しつつ解決策を探究・実践できる人材の育成を目指しており、法学・政治学を体系的に学ぶカリキュラムを整備し、特に地域研究系科目をその中核に据えています。「地域研究総論」では多様な地域の歴史・文化・社会システムを踏まえた地域研究の基礎的視座を養い、「東南アジア政治論」では東南アジア諸国の政治構造、社会課題を理論的・実証的に考察します。以上を踏まえ、これらの科目を担当し得る教育・研究能力を有する方を求めます。

9. 勤務地・住所

拓殖大学 文京キャンパスおよび八王子国際キャンパス
文京キャンパス : 東京都文京区小日向3-4-14
八王子国際キャンパス : 東京都八王子市館町815-1

10. 待遇

本学就業規則・給与規則等によります。

社会保険：私学共済、雇用保険、労災保険に加入。

11. 提出書類

様式は本学HPまたはJREC-IN Portal から取得してください。

No	提出書類	様式	Web 応募提出書類
			ファイル形式
(1)	応募書類（表紙）	1	Word および PDF
(2)	履歴書	2	Word および PDF
(3)	教育・研究に関する抱負	3	Word および PDF
(4)	主要担当科目講義要項案 「東南アジア政治論A」、「東南アジア政治論B」、「地域研究総論」 の3科目について作成してください。	4	Word および PDF
(5)	研究業績一覧	5	Word および PDF
(6)	主要業績3点の要約	6	Word および PDF
(7)	最終学歴の学位記のコピーまたは卒業・修了証明書の原本		PDF ※第二次選考進出時に 原本提出
(8)	主要業績3点（著書・論文等）		PDF
(9)	健康診断書（採用決定となった際にご提出頂きます）		

※応募者の個人情報、法令および本学の規程に則り取り扱い、目的外の使用や第三者への提供はいたしません。適切な方法で処分いたしますので、予めご承知置きください。

12. 応募書類提出方法

JREC-IN Portal (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) のWeb 応募にて提出してください。

「11. 提出書類」について、次のとおり提出してください。

①提出書類（1）～（7）の順に結合した単一のPDF ファイル

②提出書類（8）：主要業績3点（著書・論文等）のPDF ファイルおよび〔様式1～6〕のWord ファイル

※提出書類（7）については、卒業・修了証明書とした方の場合、第二次選考に進まれた際に原本をご提出頂きます。

※ファイル名は「応募者名_提出書類No」としてください。（例）TakushokuTaro_1_7

※ファイルアップロードの上限数が5点となっているため、状況に応じてzip ファイルに纏めてアップロードしてください。

※JREC-IN Portal 求人件名：政経学部教員公募（准教授または助教） 東南アジア政治論

13. 提出期限

2026年6月30日（火）23:59

14. 選考方法・結果の通知

・第一次選考：書類審査 ・第二次選考：学部面接・模擬授業 ・第三次選考：面接
選考終了後、本人に通知します。

※第一次選考結果は7月中旬頃にE-mailにて通知予定です。

第二次選考は8月中旬から下旬頃に実施予定です。

15. 問い合わせ先

拓殖大学 学務部学長事務室（E-mail：g-kyoinkoubo@ofc.takushoku-u.ac.jp）

※E-mail でお問い合わせください。

16. 備考

- (1)「助教」の身分での採用は、最大5年の任期が付されますが、この任期制は教育・研究の活性化を目的としており、審査を経て、任期内で准教授（任期なし）への早期昇任を促進しているものです。
- (2) 定年退職日は満65歳に達した、その年度末となります。ただし、定年時に教授の方は、定年退職後の再雇用制度（3年間を限度）の適用を申請することができます。（審査あり）
- (3) 大学からの各種連絡は、原則としてE-mail（応募書類（表紙）に記入のアドレス）で行います。
- (4) 「3. 募集分野」については、参考として「令和5年度科学研究費助成事業」の審査区分表（小区分）で示してあります。